

イベント項目

基調講演

医療ニーズ

企業・団体

研究シーズ

学生展示

● 11:30 (開場)

● 11:45 「軽食」配布開始

先着 210 食

※ランチョンセミナーは、軽食とともにご参加ください。

● 12:00 開会・挨拶

● 12:05

基調講演 (ランチョンセミナー) 講演：40分、質疑応答：10分

スタートアップを立ち上げて 新規医療機器の薬事承認を取得するまでの軌跡

—— 東大病院をやめて埼玉で開業医になった僕が
世界をめざしてAIスタートアップを立ち上げた話 ——

株式会社
AIメディカルサービス
代表取締役
多田 智裕 氏

● 12:45 展示・交流時間

● 13:00

医療ニーズの紹介

学生展示の紹介

● 14:00 展示・交流時間

● 14:15 企業・団体プレゼン

14:15～	C 16	発話が困難な方へのコミュニケーションアプリケーション	株式会社ロケットスタジオ
14:25～	C 7	「サゴ椰子澱粉の機能性と医療・栄養応用への可能性」	株式会社テnderハーツ
14:31～	C 9	予防医療啓発・推進の為に一般社団法人設立について	倉敷中央病院附属予防医療プラザ
14:41～	C 1	岡山県 企業と大学との共同研究センターの紹介	公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 岡山県 企業と大学との共同研究センター

● 14:51 展示・交流時間

● 15:05 研究シーズ発表 (大学・高専)

15:05～	S 8	新規抗菌抗ウイルスコーティング技術と応用	就実大学・就実短期大学/山田 陽一
15:17～	S 1	新生児・乳児に用いる新しい喉頭鏡の開発	川崎医科大学/三浦 真澄
15:29～	S 2	細胞の「質」評価から日常の「行動変容」へ：2型糖尿病の個別化医療の未来	川崎医科大学/中西 修平
15:41～	S 5	ERα陽性閉経後乳がんモデル細胞の細胞走化性の亢進：脂肪酸2位水酸化酵素 (FA2H) を介した機構	福山大学/要田 恒希
15:53～	S 14	幻肢痛治療を目的としたポータブル複合現実感システム	岡山県立大学/小枝 正直
16:05～	S 16	マルチホップ通信技術による医用テレメータシステムの試作と有用性検証	川崎医療福祉大学/茅野 功
16:17～	S 25	岡山理科大学の獣工連携事業「いきものQOL」	岡山理科大学/赤木 徹也

● 16:29 展示・交流時間

● 17:00 閉会

イベント項目

基調講演

医療ニーズ

企業・団体

研究シーズ

学生展示

会場レイアウト

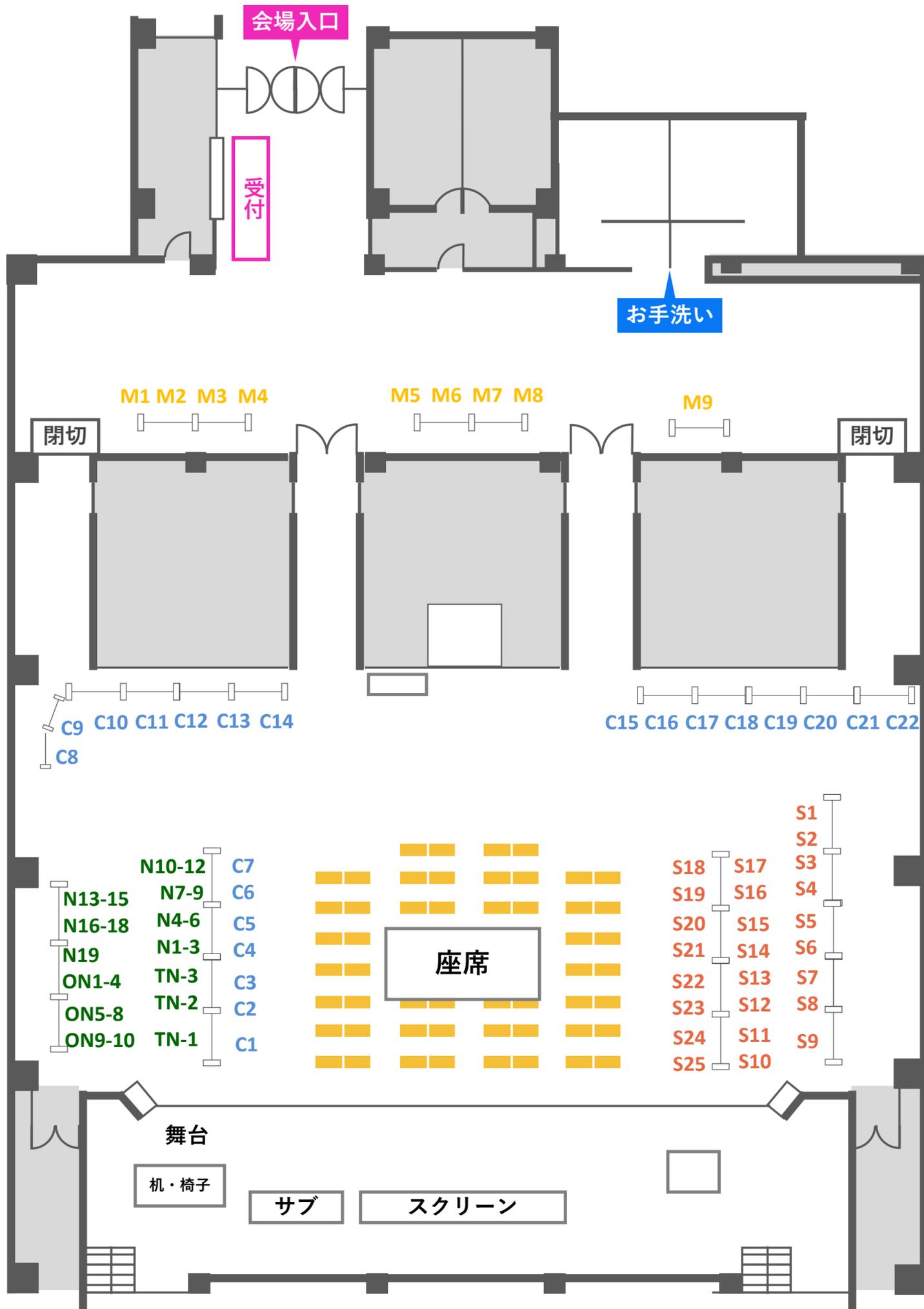
出展の詳細は次ページ以降の一覧をご参照ください。

C1～22：企業・団体

S1～25：研究シーズ

N1～19／ON1～10／TN1～3：ニーズ

M1～9：学生展示



イベント会場までの道順は、イベントチラシをご覧ください。

イベント項目

基調講演

医療ニーズ

企業・団体

研究シーズ

学生展示

医療ニーズ

展示番号	テーマ	名前	所属
N 1	ボツリヌストキシン注射の際に注射針の刺入深度がわからない	リハビリテーション科 平岡 崇	川崎医科大学 附属病院
N 2	潰瘍性大腸炎患者の大腸生検組織の好酸球、好中球浸潤のスコア	消化器内科 半田 修	
N 3	同意書への署名負荷を軽減したい	消化器内科 塩谷 昭子	
N 4	体動困難入院患者の転院をより円滑に進めたい	総合内科学2 河本 博文	
N 5	病院専用受付アプリの開発	消化器内科 松本 啓志	
N 6	片眼固視誘導ディスプレイ	眼科視能訓練士 春石和子	
N 7	炭酸ガスボンベ残量アラーム	MEセンター 水津 英仁	
N 8	小型少量ボラス投与専用シリンジポンプ	MEセンター 水津 英仁	
N 9	投薬の間違いを防ぐための薬液カップ	中央手術室 高橋 奈美	
N 10	全自動粥盛付機	栄養部 山内幸香／三宅清美	
N 11	等間隔分割カッター	栄養部 山内幸香／三宅清美	
N 12	食器のひび・割れ確認センサー付食器洗浄機	栄養部 山内幸香／三宅清美	
N 13	計量機能付大容量コンテナ	栄養部 山内幸香／三宅清美	
N 14	医療環境に適応した議事録を作成するツール	院長 柏原 直樹	川崎医科大学 高齢者医療センター
N 15	カルテの文章作成を効率よくしたい	院長 柏原 直樹	
N 16	簡単・簡便な患者と入院部屋マッチングのアプリ	院長 柏原 直樹	
N 17	拘束感の低い車いす用転倒防止用具	看護部長 平本 美津恵	
N 18	認知症の人の見守り機能と声掛け機能付きのプレスレット	看護部長 平本 美津恵	
N 19	認知症患者のデスクレクレーション時の見守り声掛けAI	看護部長 平本 美津恵	
ON 1	口腔内吸引の際に吸引管を固定する器具	口腔外科 助教 有村友紀	岡山大学病院
ON 2	顎間ワイヤ固定器具	口腔外科 助教 有村友紀	
ON 3	簡単カセット出し入れベッド	集中治療部（西3） 看護師 横田詩央里	
ON 4	手指衛生のNudge	総合内科・総合診療科 准教授 萩谷英大	
ON 5	バッテリー切れしない点滴スタンド	臨床工学センター 臨床工学技士 坂手克彰	
ON 6	CT用寝台補助テーブル	医療情報部 教授 郷原英夫	
ON 7	リーマ等ファイルを使用しない抜髄装置	医療技術部（歯科部門）三浦留美	
ON 8	眼科術後の楽々腹臥位マットあるいはマットカバー	看護部 看護部長 宗宮 昌子、副看護部長 藤井 玲子 副看護部長 安藤 弥生	
ON 9	重症患者に使用する洗髪補助具	看護部 看護部長 宗宮 昌子、副看護部長 藤井 玲子 副看護部長 安藤 弥生	
ON 10	CT用点滴棒	医療情報部 教授 郷原英夫	
TN 1	倉敷市立市民病院の医療ニーズ／救急医療の現場のニーズ	倉敷市立市民病院 倉敷市消防局	倉敷市
TN 2	高梁市の医療環境・ニーズについて	「第2次高梁市医療計画」より	高梁市
TN 3	新庄村の医療環境・ニーズについて	新庄村国民健康保険内科診療所 新庄村役場住民福祉課	新庄村

イベント項目

基調講演

医療ニーズ

企業・団体

研究シーズ

学生展示

企業・団体

展示番号	テーマ/展示物	企業・団体名 (★舞台発表)
C 1	岡山県 企業と大学との共同研究センターの紹介	公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 岡山県 企業と大学との共同研究センター (★)
C 2	岡山リサーチパークインキュベーションセンター施設紹介	岡山リサーチパーク インキュベーションセンター
C 3	おかやまバイオアクティブ研究会の活動	おかやまバイオアクティブ研究会
C 4	「おかやま生体信号研究会の紹介」おかやま生体信号研究会の活動内容について紹介します。	おかやま生体信号研究会
C 5	岡山県工業技術センターの紹介	岡山県工業技術センター
C 6	川崎医科大学附属病院 栄養部との共同開発ヘルスケアスイーツ【ココリン】シリーズ	株式会社サンラヴィアン
C 7	「サゴ椰子でんぷんを活用した血糖値上昇を抑える新たな選択枝」サゴ椰子でんぷんの低カロリー、低GI、高レジスタントスターチ特性に着目。健康志向市場に向け新商品を開発。糖質制限や生活習慣病予防に貢献。	株式会社テnderハーツ (★)
C 8	羽毛布団・ムートン等寝具展示	東洋羽毛中四国販売株式会社
C 9	予防医療をテーマに起業・行政・医療施設を結び、検診センターから地域の健康課題を解決する。医師主導の医療ベンチャーとして、持続可能な健康づくりと地域連携モデルの社会実装を提案する。	倉敷中央病院附属予防医療プラザ (★)
C 10	医療機器販売業（ディーラー）の立場から、医工連携にどう取り組んでいるのか、また、どういった機能を提供できるのかの一例をご提示します。ご興味がありましたら、ぜひ意見交換の機会を設けさせていただきます。	オルパヘルスケアホールディングス株式会社
C 11	体重測定のICT化	株式会社小沢医科器械
C 12	医療・介護の現場が抱える課題を解決するリハビリテーション機器	オージー技研株式会社
C 13	慢性閉塞性肺疾患（COPD）等、十分に酸素を取り込めない患者様が使用するクラスIIの高流量酸素装置を製造・販売しています。コロナ禍において多くの医療・介護施設、臨時施設等でご活用いただきました。	山陽電子工業株式会社
C 14	岡山県真庭市に工場が有る、株式会社旭ポリスライダーです。プラスチックの製造会社で有り、主にランセット（医療機器）の製造販売を行っています。現在は、産学連携を強化しています。	株式会社旭ポリスライダー
C 15	取り扱い素材（コルク・合成ゴム・金属・発泡製品・樹脂）及び製品化事例のご紹介	内山工業株式会社
C 16	コミュニケーションボード+AI ・ 一次救命処置トレーニングツール ilis（アイリス）	株式会社ロケットスタジオ (★)
C 17	マーカ―や装具を装着せずに姿勢や動作、関節可動域を非接触で計測できる動作計測機器の「鑑 AKIRA」を出展します。3Dデータでリハビリの成果を可視化し、患者への分かりやすい説明や経過比較を支援します。	株式会社システムフレンド
C 18	医療継続のための医療資源の可視化及び共有システムの開発 ー産学官連携アプローチで防ぎえた死をゼロにするー	岡山市
C 19	2025年4月に括協定締結の真庭郡新庄村。初参加で村と人口分布/指数の紹介、初年度連携事業報告で、医大の部活ぬいぐるみ病院来村、医療福祉大学生の地域研修、学園祭での餅つきを紹介し、今後の展望を提示します。	新庄村
C 20	倉敷市 医工連携推進事業	倉敷市
C 21	「高梁かごねっとの取り組みについて」 高梁市が高梁医師会を拠点に活動している「高梁かごねっと」と協働して実施している市内医療機関の医療従事者の確保	高梁市
C 22	「今日の元気は朝ごはんから！」 「空港降りたら、そこは霧島（霧島市PR動画）」	霧島市

イベント項目

基調講演

医療ニーズ

企業・団体

研究シーズ

学生展示

研究シーズ（大学・高専）

展示番号	テーマ/展示物	学校名	出展者（★舞台発表）
S 1	新生児・乳児に用いる新しい喉頭鏡の開発	川崎医科大学	三浦 真澄（★）
S 2	細胞の「質」評価から日常の「行動変容」へ：2型糖尿病の個別化医療の未来		中西 修平（★）
S 3	Co-expression of PD-1/PD-L1 on Tumor Cells Is Involved in the Regulation of Cell Proliferation 〈腫瘍細胞表面に共発現するPD-1とPD-L1は細胞増殖調整に関与している〉		山根弘路、長崎泰有、竹山雅美、越智宣昭、三村彩香、小坂陽子、市山成彦、河原辰由樹、中西秀和、瀧川奈義夫
S 4	膵がんの増大と転移をともに抑える低分子化合物の開発		山内 明
S 5	ERα陽性閉経後乳がんモデル細胞の細胞走化性の亢進：脂肪酸2位水酸化酵素（FA2H）を介した機構	福山大学	要田 恒希（★）
S 6	筋管細胞形成におけるリソソーム膜糖タンパク質の機能解析		坂根 洋
S 7	分子動力学法によるカンプトテシンE環変換誘導体の阻害活性評価		秦 季之
S 8	新規抗菌抗ウイルスコーティング技術と応用	就実大学・就実短期大学	山田 陽一（★）
S 9	各種データベースを用いた健康関連要因と生命予後との関連研究		赤木 晋介
S 10	細菌産生色素による光殺菌法の作用評価方法・条件の確立に向けた研究		加藤 久登
S 11	癌細胞の微小環境における変化と浸潤・転移についての研究		山崎 勤
S 12	臓器線維症の新規病態メカニズムの解明と抗線維化機能を有する食品成分の探索	ノートルダム清心女子大学	小林謙一、安原香子、石川真美子、橘高充加、高橋万由花
S 13	抗鼻炎・抗アレルギー作用を有する食品成分の探索		林泰資、高須賀菜衣子、辻本まどか
S 14	幻肢痛治療を目的としたポータブル複合現実感システム	岡山県立大学	小枝 正直（★）
S 15	聴診器型嚙下音計測に基づく基礎的検討 — 若年健常者を対象とした試料粘度が嚙下音特性に及ぼす影響 —		穂苅 真樹
S 16	マルチホップ通信技術による医用テレメータシステムの試作と有用性検証	川崎医療福祉大学	茅野 功（★）
S 17	車椅子のティルト・リクライニング機能併用時に変動する褥瘡発生因子である臀部ずれ力を軽減させるシートカバー・アSEMBリの開発		小原 謙一
S 18	視線解析を用いた自動視力検査プログラムの開発		米田 剛
S 19	人間支援型空気圧ロボットのためのコンパクト圧源の開発	津山工業高等専門学校	松浦 芳郎、西川 弘太郎
S 20	フレキシブルな脳脊髄液流動ファントムの試作		美甘 見真、川畑 虎大、細谷 和範
S 21	療法士の手技に着目したリハビリテーションロボット	岡山大学	下岡 綜
S 22	新しい口腔機能低下症の検査の開発を目指して		江國 大輔
S 23	急性期から維持期にわたる患者の自立支援～作業療法士が開発した握力トレーニング機器の臨床応用～		藤岡 晃
S 24	革新的な医療のイノベーションを！～BIZENプログラムで人材と事業の育成をしてみませんか？～		仙石 喜也
S 25	岡山理科大学の獣工連携事業「いきものQOL」	岡山理科大学	赤木 徹也（★）

イベント項目

基調講演

医療ニーズ

企業・団体

研究シーズ

学生展示

学生展示

展示番号	テーマ/展示物	教室	出展者
M 1	PD-1 スプライシング制御 ASO のリンパ球導入および安定性に関する検討	衛生学	2年 山前 輝臣
M 2	トリプルネガティブ乳がんにおけるc-Myc転写産物結合RNAの網羅的解析	衛生学	2年 青木 聡哉
M 3	生成AIを活用した医学用語タイピング練習ソフトウェアの開発	自然科学	2年 山本駿介
M 4	マウスを用いた新規弱毒生インフルエンザワクチンの増殖活性の解析	微生物学	2年 高松 壮
M 5	培養マラリアを用いた化合物の抗マラリア活性評価	解剖学	2年 日笠山円来
M 6	M2マクロファージへの分化と細胞運動の可視化	生化学	2年 高口岳盛
M 7	マウス高脂肪食摂取乾癆モデルにおけるポストバイオティクスの有効性の検討	免疫学	2年 清水 美南海
M 8	ニューロフィードバックを用いた高齢者の転倒に関する神経基盤の解明	神経内科学	2年 大川 さくら
M 9	超音波断層法による喉頭挙上の計測～一口量と粘性の変化による比較～	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	2年 五十嵐 慶 2年 明石 真希

.....

川崎医科大学 産学連携知的財産管理室

〒701-0192 岡山県倉敷市松島577番地

MAIL : s-renkei@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL : 086-462-1111 (代)

※メールを送る際には、アドレスの○を半角の@に打ち直してください。

